

Terry Riley

テリー・ライリー

1935年6月24日、カリフォルニア生まれの89歳。「In C」(1964年初演)によって「ミニマル・ミュージックの創始者」
「現代音楽の巨匠」として世界的に認知されているが、その本質は「サイケデリック」「即興演奏」であると言える。
「You're No Good」(1967年)には、今日のループ／サンプリング的発想の原点となる大胆なカットアップがみられ、
8トラックでの世界初レコーディング作品であるアルバム「A Rainbow in Curved Air」(1969年)は、
ザ・フーの代表曲「Baba O'Riley」をインスパイアしたことなどで知られる名盤となった。

1960年代、日の入りから日の出まで開催した「All-Night Concert」はレイヴ・パーティーの原型。

また、北インド音楽の巨匠パンディット・ブラン・ナートの弟子として、1970年代初頭から20余年にわたり世界中に同行した。

2020年より山梨県在住。2022年にはフジ・ロック・フェスティバルに出演。同フェスの最年長出演者である。

2024年夏には、世界文化遺産である清水寺本堂舞台にて、代表曲「In C」の奉納演奏を行ない、大反響を呼んだ。また、弟子のSARA(宮本沙羅)とともに鎌倉にて月1回のペースで、
ラーガ教室「KIRANA EAST」を主宰。同教室は、京都や、現在居を構えている北杜市でも開催している。日々作曲活動も精力的に行なっており、90歳を迎えようとする今も、
そのイマジネーションは衰える事がない。横尾忠則、久石譲、ジム・ジャームッシュ、デヴィッド・バーン、トム・ヨーク等、テリー・ライリーへの深いリスペクトを表明している表現者は数多い。



公式X(旧Twitter) https://x.com/TerryRiley_info

KIRANA EAST Instagram https://www.instagram.com/kirana_east

【Concert】コンサート

Terry Riley × Baschet ～ テリー・ライリーとバシェ音響彫刻 (世界初演)

6月15日(日) / 開演 15:00 (開場 14:00-)

堀場信吉記念ホール 全席自由

入場料 6,000円

出演 テリー・ライリー、SARA、岡田加津子、京都市立芸術大学学生

【mini Concert】ミニコンサート

パレットソノール・アンサンブル

6月11日(水)、6月18日(水)、6月25日(水) 各日とも 15:00-16:00

図書館前テラス / 無料

出演 京都市立芸術大学学生

【Short Movie】短編映画上映会

『音と形 Sound and Structure』(52分)

6月20日(金)、6月21日(土) 両日とも 18:10-19:10

C棟1階 講義室1 / 無料

【Workshop】ワークショップ

音の鳴るオブジェを作ろう！

6月22日(日) 10:00-12:00

C棟3階 講義室5 / 無料

講師：マルティ・ルイツ、川崎義博

材料：東京藝大製作バシェ・キット

【Baschet Exhibition】パレットソノール展示

バシェの教育音具パレットソノールを展示し、
自由に触って音を鳴らしていただけます。

6月21日(土)、6月22日(日) 両日とも 10:00-16:00

C棟6階 多目的ギャラリー / 無料

協力：京都教育大学

【Gallery Talk】ギャラリー・トーク

2015年の修復に携わったメンバーの体験談を伺い、
これからバシェの音響彫刻をどのように保存・継承していくべきかを考えます。

6月22日(日) 16:00-18:00

C棟1階 講義室1 / 無料

話し手：柿沼敏江、永田砂知子、マルティ・ルイツ、
松井紫朗、平諭一郎、川崎義博

司会：岡田加津子

【Baschet Night】バシェ・ナイト

パレットソノールを自由に鳴らす時間

6月11日(水)、18日(水)、21日(土)、25日(水) 各日とも 17:00-18:00

芸大通 / 無料

【Lecture】音響彫刻入門講座

音響彫刻、て何？バシェの音響彫刻の特徴は？

6月21日(土) 10:00-12:00

C棟1階 講義室1 / 無料

講師：マルティ・ルイツ、川崎義博

テキスト：『音のオブジェの本 -バシェの音響彫刻入門-』フィルムアート社

【Baschet Tour】バシェ体験ツアー

桂フォーン、波辺フォーンの音を聴き、実際に音を鳴らしていただけます。

6月21日(土) 6月22日(日) 両日とも 13:00-14:50

笠原フォーンホワイエ、堀場信吉記念ホール / 無料

講師：岡田加津子、ほか

【Baschet Chorale】バシェ・コラール

声とパレットソノールを使って、即興で響きの空間を作っていきます。

6月21日(土) 6月22日(日) 両日とも 15:00-15:50

C棟6階 交流スペース / 無料

協力：20/100

【Archive Exhibition】記録公開

2015年以降、京都市立芸術大学が行ってきたバシェ音響彫刻を用いた活動をご紹介します。

6月9日(月)～6月25日(水)

芸術資源研究センター アーカイブルーム / 無料

会場アクセス

地下鉄烏丸線・京各線・近鉄京都線「京都」駅下車
徒歩6分 (JR京都駅中央口からA棟まで)

京阪電車「七条」駅下車
徒歩7分 (1番出口から1棟まで)

A
C
B
D

主催：京都市立芸術大学

企画：京都市立芸術大学音楽学部教授 岡田加津子、芸術資源研究センター

協力：パリエソナ大学、大阪府、L' association Structures Sonores Baschet (フランスバシェ協会)、バシェ協会 (日本)
東京藝術大学、京都教育大学

お問合せ先：京都市立芸術大学芸術資源研究センター E-mail: arc@kcuu.ac.jp

デザイン：小林ミミ

Terry Riley

あのEXPO'70から
55年

テリー・ライリー

バシェ音響彫刻

Baschet Sound Sculpture

コンサート

Sculpture

2025

6/15 (Sun)

15:00- (開場 14:00-)

<会場> 堀場信吉記念ホール
(京都市立芸術大学)

<即興> 演奏／Terry Riley、SARA
<新作(世界初演)> 演奏／SARA、岡田加津子、
京都市立芸術大学学生有志
(バシェ音響彫刻を使用した大編成の新曲を書き下ろし予定)

(※内容は予告なく変更される場合がございます)

チケット：6,000円 全席自由席
(未就学児の入場はご遠慮ください。)

チケットぴあにて 5/10(sat) より発売開始！

10周年記念

バシェ音響彫刻修復 / バシェ協会設立

会場

京都市立芸術大学
堀場信吉記念ホール
京都市下京区下之町57-1

・地下鉄烏丸線・JR各線・近鉄京都線「京都」駅下車、
JR京都駅中央口から徒歩6分
・京阪電車「七条」駅下車 徒歩10分
・市バス4・7・16・81・205・環5号系統「塩小路高倉」
京都市立芸術大学前」下車すぐ

◇ A棟(塩小路高倉側)の大階段(またはエレベーター)にて3階入口へお越しください。◇ 構内に駐車場はございません。各種公共交通機関をご利用のうえご来場願います。



Professors' Concert

京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts

KYOGEI
TERRACE

6/15 (sun)

< Terry Riley x Baschet Sound Sculpture コンサート >

開演 15:00- (開場 14:00-)

A棟3階 堀場信吉記念ホール

チケットぴあにて
5/10 (sat)より
売り出し開始!



6/21 (sat)

6/22 (mon)

【Baschet Tour】バシエ体験ツアー

桂フォーン、渡辺フォーンの音を聴き、
実際に音を鳴らしていただけます。

両日とも 13:00-14:50

笠原フォーンホワイエ、堀場信吉記念ホール



6/11 (wed)

6/18 (wed)

6/21 (sat)

6/25 (wed)



【Baschet Night】バシエ・ナイト

パレットソノールを自由に鳴らす時間

各日とも 17:00-18:00 芸大通

Baschet Week MAP

6/22 (sun)

【Workshop】ワークショップ

音の鳴るオブジェを作ろう!

10:00-12:00 C棟3階 講義室5

6/22 (sun)

16:00-18:00 C棟1階 講義室1

【Gallery Talk】ギャラリー・トーク

2015年の修復に携わったメンバーの体験談を伺い、
これからバシエの音響彫刻をどのように
保存・継承していくべきかを考えます。



芸大通り

6/11 (wed)

6/18 (wed)

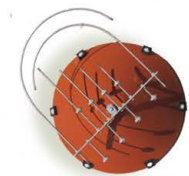
6/25 (wed)

【mini Concert】

< パレットソノール・アンサンブル >

各日とも 15:00-16:00

C棟 図書館前テラス



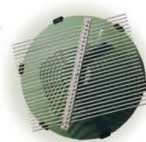
6/9 (mon) ~

6/25 (wed)

【Archive Exhibition】記録公開

2015年以降、京都市立芸術大学が行ってきた
バシエ音響彫刻を用いた活動を紹介します。

芸術資源研究センター アーカイブルーム



6/20 (fri) 6/21 (sat)

【Short Movie】短編映画上映会

『音と形 Sound and Structure』

両日とも 18:10-19:10

C棟1階 講義室1



6/21 (sat) 6/22 (sun)

【Baschet Exhibition】パレットソノール展示

バシエの教育音具パレットソノールを展示し、
自由に触って音を鳴らしていただけます。

両日とも 10:00-16:00
C棟6階 多目的ギャラリー

6/21 (sat) 6/22 (sun)

【Baschet Chorale】バシエ・コラール

声とパレットソノールを使って、
即興で響きの空間を作っていきます。

両日とも 15:00-15:50
C棟6階 交流スペース

《Baschet Week》に寄せて

京都市立芸術大学(旧・沓掛キャンパス)でバシエの音響彫刻、渡辺フォーンと桂フォーンが
修復されたのは2015年のことでした。

渡辺フォーンと桂フォーンは、1970年大阪万博におけるパビリオン「鉄鋼館」の音楽監督で
あった作曲家・武満徹に招聘されたフランソワ・バシエが、来日して17基製作したうちの
2基で、万博閉幕後に解体され、バラバラの部材となって倉庫で眠っていたものでした。
それらが縁あって本学で修復されることになり、フランソワ・バシエの最後の弟子であった
マルティ・ルイツがバルセロナから来日。

本学彫刻専攻の協力のもと、見事に修復・復元されました。その後、京都市立芸大ではこの
音響彫刻を活用した創作活動や研究、教育に積極的に携わってきました。修復から10周年
にあたる今年、バシエの音響彫刻が音の鳴るオブジェとして私たちと共にいることに感謝
しながら、ぜひ一人でも多くの方にこの貴重な芸術資源を知っていただき、実際に響きを
体験していただきたいと思っています。

企画／京都市立芸術大学音楽学部教授 岡田加津子